項目	内容
名称	ナツメヤシ、センショウボク [英]Date Palm、Dade、Date、Datter、Dattero
	[学名]Phoenix dactylifera
概要	ナツメヤシ (康椰子) はメソポタミア地方が原産と思われるヤシ科の常緑小高木。高さ25~30 m程度に生長する。果実がナツメに似ているヤシであることから、この名称がついたとの説がある。果実は甘く、生または乾燥させて食用にする。
法規・制度	■食薬区分 ・果実、葉:「医薬品的効能効果を標ぼうしない限り医薬品と判断しない成分本質 (原材料) 」に該当する。
	■ <b>食品添加物</b> ・天然香料基原物質リスト デーツ (ナツメヤシ) が収載されている。
成分の特性・品質	
主な成分・性質	・フラボノイド類、サポニン類、ステロイド類、フェノール類などを含む (PMID:22135555)。

分析法・・果実中のフラボノイド類をHPLC-ESI/MS/MSにて分析した報告がある		
		(PMID:16536626)
有効性		
	循環器・ 呼吸器	調べた文献の中に見当たらない。
ヒトでの評価	消化系・肝臓	調べた文献の中に見当たらない。
	糖尿病・ 内分泌	調べた文献の中に見当たらない。
	生殖・泌尿器	調べた文献の中に見当たらない。
	脳・神経・ 感覚器	調べた文献の中に見当たらない。
	免疫・がん・ 炎症	調べた文献の中に見当たらない。
	骨・筋肉	調べた文献の中に見当たらない。
	発育・成長	調べた文献の中に見当たらない。
	肥満	調べた文献の中に見当たらない。
	その他	調べた文献の中に見当たらない。
参考文献		(22) メディカルハーブ安全性ハンドブック 第1版 東京堂出版 林真一郎ら 監訳 (30) 「医薬品の範囲に関する基準」(別添1、別添2、一部改正について) (34) 有用植物和・英・学名便覧 北海道大学図書刊行会 由田宏一

© National Institutes of Biomedical Innovation, Health and Nutrition. All Rights Reserved.

(35) 新分類 牧野日本植物図鑑 北隆館

(80) 植物レファレンス事典 日外アソシエーツ

(91) Registry of Toxic Effects of Chemical Substances (RTECS) (PMID:22135555) Malays J Med Sci. 2010 Oct;17(4):4-13.

(PMID:16536626) J Agric Food Chem. 2006 Mar 22;54(6):2405-11.